

【主担当部局：戦略企画部】

めざす姿（令和5年度末での到達目標）

第三次行動計画に基づく施策を通じて、「新しい豊かさ」を享受できる三重づくりを県民の皆さんとの協創により進めることで、三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会が実現し、取組の成果が県民の皆さんに届き、幸福実感が高まっています。

主指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
各施策の「主指標」の達成割合		70.0%		70.0%		70.0%
	51.7%					
目標項目の説明と令和3年度目標値の考え方						
目標項目の説明	「主指標」の目標値を達成した施策が全施策に占める割合					
3年度目標値の考え方	第二次行動計画において「主指標」に相当する「県民指標」の達成割合（51.7%）および目標数値をふまえつつ、県民の皆さんに成果を届けることを県政運営の基本姿勢に掲げていることや、「主指標」は、県がさまざまな主体との協創の取組によって得られる成果をあらわす指標であることから、70%が妥当であると考え、目標値を設定しました。					

副指標						
目標項目	令和元年度	2年度		3年度	4年度	5年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
各施策の「副指標」の達成割合		80.0%		80.0%		80.0%
	57.1%					
広域的な課題解決に向けた新たな連携取組数（累計）		10件		20件		40件
	—					
地域活動を行っている県民の割合		23.5%		24.5%		26.5%
	19.8%					

現状と課題

- ① 新型コロナウイルス感染症に伴う甚大な影響が長期化する中、感染症の収束と経済の両立を図り、「新たな日常」を創造していく必要があります。新型コロナウイルス感染症による危機を克服し、各施策や事業の成果を県民の皆さんに届けられるよう、新たな課題への対応も含め、第三次行動計画に基づく各施策の取組を再加速させていく必要があります。

- ② 「三重県まち・ひと・しごと創生総合戦略」（以下、「総合戦略」という。）に基づき、多岐にわたる分野の取組を有機的かつ効果的に結びつけ、相乗効果が発揮されるよう、第三次行動計画と一体的にあらゆる施策を総動員して、「量」だけでなく「質」も重視した取組を進めていく必要があります。
- ③ 地方創生の原動力となるSDGs（持続可能な開発目標）の取組を進めるため、「若者と創るみえの未来」をテーマに、三重県らしい持続可能な社会の実現に向け、経済・社会・環境の3つの側面から取組を進めるとともに、それらを統合する、若者の参画を得た脱炭素社会の実現に向けた取組を国へ提案し、「SDGs未来都市」として選定されました。また、企業や地域の団体、行政など多様なステークホルダーとの効果的なパートナーシップの活性化をめざし、「SDGs推進窓口」を開設しました。今後も、県内におけるSDGsに資する取組の活性化を図る必要があります。
- ④ 県民の皆さんの幸福実感を把握し、今後の県政運営や各種計画の策定に活用するため、「みえ県民意識調査」を実施しています。引き続き、県政運営の方向性を決定する参考となるよう、「みえ県民意識調査」の調査内容・方法を検証、検討していく必要があります。
- ⑤ 県境を越えて取り組むべき課題の解決に向けて、他の自治体等と連携し、各種取組を進めてきました。引き続き、全国知事会はもとより、共通の課題を有する自治体等と連携し、県単独では解決することが難しい課題に効果的・効率的に取り組んでいく必要があります。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症が拡大等する中、NPO（市民活動団体、ボランティア団体等を含む）が組織を維持し、活動を再開・継続できるよう取組を進めてきました。引き続き、公益的活動を行うNPOやこれを支援する中間支援団体が、新しい生活様式に即して、さまざまな主体との協創を図りながら、多様化、複雑化する地域の諸課題に対応していけるよう支援する必要があります。

令和3年度の取組方向

戦略企画部

- ① 新型コロナウイルス感染症の拡大による社会変容がもたらした「新たな日常」を見据え、感染症の収束と経済の両立を図り、三重県らしい、多様で、包容力ある持続可能な社会の実現をめざしていくため、総合戦略の基本目標等を含む各施策の目標の達成に向けて、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」に位置づける政策協議等を通じて、各部局に対し必要な支援や助言を行うなど、Society 5.0およびSDGsの視点を取り入れ、的確な進行管理を行っていきます。
- ② SDGsに係る情報発信や普及啓発を行うとともに、「SDGs未来都市」として、関係部局と連携しながら、若者の参画も得て脱炭素社会の実現に向けて取り組めます。また、SDGsの視点に基づき、企業や地域の団体、行政など多様なステークホルダーと連携して持続可能な社会づくりを進められるよう取り組めます。
- ③ 「みえ県民意識調査」については、今後の県政運営に活用するため、これまでの調査結果等をふまえ、第11回調査を実施します。
- ④ 令和2年度に改訂した「三重県国土強靱化地域計画」の推進に向けて、「みえ成果向上サイクル（スマートサイクル）」に基づき的確な進行管理を行うとともに、県内市町における国土強靱化地域計画の改訂等に向けた支援を行っていきます。
- ⑤ 国が主導するマイナンバー制度が円滑に運用されるよう、関係部局と連携し、個人情報保護等に配慮しつつ、的確に対応していきます。
- ⑥ 戦争の悲惨な実態と教訓が風化することのないよう、未来を担う若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝える機会づくりに取り組んでいきます。
- ⑦ 「三重県総合教育会議」の開催等を通じ、各部局の人づくりにかかる施策の総合調整を行い、「三重県教育施策大綱」に掲げる基本方針をふまえ、教育・人づくり政策の計画的な推進を図ります。

- ⑧ 県境を越えて取り組むべき共通の課題や広域的な課題に関し、知事と他の自治体等の長が調査・研究や提言・提案、連携事業等の実施について協議する場を設けることによって、各部局の施策推進に必要な他の自治体等と連携した取組を進めます。

環境生活部

- ⑨ 県民一人ひとりが自らを社会の担い手として認識し、NPO活動への理解、参画が促進され、新しい生活様式に即して、さまざまな主体との協創による地域課題の解決に向けた取組が進むよう、「みえ県民交流センター」を拠点とした情報発信、NPOや中間支援組織の基盤・機能強化に取り組みます。

主な事業

戦略企画部

- ① 行動計画進行管理事業【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
予 算 額：(R2) 7, 713千円 → (R3) 4, 017千円
事業概要：新型コロナウイルス感染症の収束と経済の両立を図り、政策協議等を通じて、第三次行動計画の着実な進行管理を行います。また、「三重県地方創生会議」並びに同検証部会及び同SDGs部会を開催し、第三次行動計画と一体化した第2期総合戦略の取組の成果や課題の検証を行い、改善を図るとともに、SDGsに資する取組の県内における活性化を図ります。
- ② 計画推進諸費【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
予 算 額：(R2) 4, 081千円 → (R3) 6, 708千円
事業概要：県民の皆さんの幸福実感の推移等を把握し、県政の運営に活用するため、「みえ県民意識調査」を行います。
- ③ 番号制度等整備関係諸費【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
予 算 額：(R2) 153, 002千円 → (R3) 15, 172千円
事業概要：マイナンバー制度が円滑に運用されるよう、個人情報保護等に配慮しつつ、関係部局と連携した制度への的確な対応等を行います。
- ④ 未来につなぐ平和発信事業【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
予 算 額：(R2) 870千円 → (R3) 785千円
事業概要：被爆地広島との交流や被爆・戦争関係資料の展示などを通じて、未来を担う若い世代をはじめとする多くの県民の皆さんに平和の尊さを伝えていく機会を設けます。
- ⑤ 人づくり政策推進費【基本事業名：40101 「みえ県民カビジョン」の進行管理】
予 算 額：(R2) 129千円 → (R3) 122千円
事業概要：知事と教育委員会が協議する「三重県総合教育会議」を開催し、教育・人づくり政策を推進します。

⑥ 広域連携推進費【基本事業名：40102 広域連携の推進】

予 算 額：(R2) 13,224千円 → (R3) 12,186千円

事業概要：全国知事会等に参画し、広域的課題解決に向け、他の自治体等と連携した新たな取組を開始します。

⑦ 中部圏・近畿圏連携強化費【基本事業名：40102 広域連携の推進】

予 算 額：(R2) 2,928千円 → (R3) 2,891千円

事業概要：中部圏・近畿圏の知事会等に参画し、広域的課題解決に向け、他の自治体等と連携した新たな取組を開始します。

環境生活部

⑧ NPO活動支援推進事業【基本事業名：40103 県民の社会参画の促進】

予 算 額：(R2) 5,622千円 → (R3) 10,728千円

事業概要：NPO法に基づく認証・認定事務、設立手続きや会計実務等に係る周知・相談・助言に加え、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたNPOを支援するための相談窓口の設置等を実施します。

⑨ みえ県民交流センター指定管理事業【基本事業名：40103 県民の社会参画の促進】

予 算 額：(R2) 31,104千円 → (R3) 31,338千円

事業概要：市民活動・NPOに関する情報発信、NPOや中間支援組織の基盤・機能強化に資する講座の開催、「みえ県民交流センター」の適切な管理・運営を実施します。